

リハ栄養フォーラム 2014

昨今、リハビリテーションにおける栄養管理の重要性がますます高くなっています。障害者や高齢者の方々の社会活動を支え、QOLを向上させるためにも栄養ケアは欠かせません。このフォーラムでは、リハ栄養の最前線で活躍される先生方を講師にお招きし、臨床で実践できるリハ栄養の知識を学ぶ機会を提供します。

■熊本会場

日 時: 2014 年 5 月 24 日(土) 13:00~17:00
会 場: くまもと森都心プラザ・プラザホール(熊本県熊本市西区春日 1-14-1)
内 容: 講演「悪液質とサルコペニアリハ栄養アプローチ」若林秀隆(横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター, 医師), 「症例検討・実践報告」津田拓郎(医療法人社団悠愛会悠愛病院), 三好早苗(広島大学歯学部, 歯科衛生士), 井村沙織(医療法人共和会小倉リハビリテーション病院, 管理栄養士)

定 員: 450 名

■仙台会場

日 時: 2014 年 6 月 21 日(土) 13:00~17:00
会 場: 仙台市シルバーセンター・交流ホール(宮城県仙台市青葉区花京院 1-3-2)
内 容: 講演「リハ栄養に必要な口腔の実践的知識ー摂食嚥下リハと口腔ケア」藤本篤士(医療法人溪仁会札幌西門山病院, 歯科医師), 「症例検討・実践報告」吉田 聡(医療法人三省会堀江病院), 大黒理江(公益財団法人宮城厚生協会泉病院, 言語聴覚士), 太田香緒里(医療法人南東北新生病院, 管理栄養士)

定 員: 300 名

募集開始: 3 月 11 日(火) 10:00

■京都会場

日 時: 2014 年 7 月 5 日(土) 13:00~17:00
会 場: 京都リサーチパーク(KRP)・西地区 4 号館 B1F バズホール(京都府京都市下京区中堂寺栗田町 93)
内 容: 講演「悪液質とサルコペニアリハ栄養アプローチ」若林秀隆, 「症例検討・実践報告」井出浩希(国民健康保険 飛騨市民病院), 八田理絵(一般社団法人愛生会山科病院, 言語聴覚士), 東 敬一郎(金沢市立病院, 薬剤師)

募集開始: 3 月 25 日(火) 10:00

定 員: 330 名

■岡山会場

日 時: 7 月 6 日(日) 13:00~17:00
会 場: コンベックス岡山・国際会議場(岡山県岡山市北区大内田 675)
内 容: 講演「悪液質とサルコペニアリハ栄養アプローチ」若林秀隆, 「症例検討・実践報告」岩下正樹(社会医療法人緑社会金田病院), 永見慎輔(広島市立広島市民病院, 言語聴覚士), 鈴木達郎(産業医科大学病院, 管理栄養士)

募集開始: 3 月 25 日(火) 10:00

定 員: 250 名

[以下、共通]

受講料: 3,000 円

申し込み方法: WEB サイト(<https://seminar.admin83.jp/forum2014/>)より。お申し込み受付後、受講料振込先のご案内メールをお送りします。ご入金確認後に、受講票および会場案内をメールにてお送りします。
 *定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

第 19 回 3 学会合同呼吸療法認定士 認定講習会および認定試験

3 学会(特定非営利活動法人日本胸部外科学会, 一般社団法人日本呼吸器学会, 公益社団法人日本麻酔科学会)合同呼吸療法認定士認定委員会は, 学会認定制度による「3 学会合同呼吸療法認定士」の認定を行うため, 標記認定講習会および試験を下記の通り実施します。

■認定講習会について

受講資格: 次の 1), 2) ともに満たすこと。

1) 次のいずれかの免許および実務経験年数を有する者(実務経験は免許登録日以降, 申請書類提出日までとする)。

a. 臨床工学技士: 経験 2 年以上, b. 看護師: 経験 2 年以上 c. 准看護師: 経験 3 年以上 d. 理学療法士: 経験 2 年以上 e. 作業療法士: 経験 2 年以上

2) 上記対象者で, 受講申し込み時から過去 5 年以内に, 認定委員会が認める学会や講習会などに出席し, 12.5 点以上の点数を取得している者(その受講証, および修了証の写しを受講申し込み時に添付すること)。

講習会の日程(2014 年): A 班: 8 月 28 日(木)~29 日(金), B 班: 8 月 30 日(土)~31 日(日), C 班: 9 月 1 日(月)~2 日(火), D 班: 9 月 3 日(水)~4 日(木)

定 員: A~D 班各 4,200 名(定員に達した場合は, 受付期間内でも申し込み受付を終了します)

会 場: 品川プリンスホテルアネックスタワー 5F プリンズホール(東京都港区高輪 4-10-30)

受講料: A~D 班ともに 20,000 円

講習会の講義内容: ① 血液ガスの解釈, ② 呼吸不全の病態と管理, ③ 酸素療法, ④ 人工呼吸器の基本構造と保守および医療ガス, ⑤ 気道確保と人工呼吸, ⑥ 呼吸リハビリテーション, ⑦ 人工呼吸中のモニタ, ⑧ 呼吸不全における全身管理, ⑨ 開胸, 開腹手術後の肺合併症, ⑩ 新生児の呼吸管理, ⑪ NPPV とその管理法, ⑫ 肺機能とその検査法

■認定試験について

受験資格: 1) 第 19 回認定講習会を受講した者, 2) 第 19 回認定講習会受講免除者 [第 17 回(2012 年), 第 18

回(2013 年)の「認定講習会」を受講済みの場合は, 受験資格が与えられます。なお, 受講免除者は, 申請書類のうち, 臨床経験を証明する「実務経験証明書」の提出は不要となります。ただし, 受講免除者であることを証明する書類として, 受講票, 受験票, 試験結果通知書のいずれか(コピー可)を提出していただきます。

認定試験の日程・会場・受験料: 2014 年 11 月中旬~下旬の日曜日に東京都内に実施(2014 年 7 月上旬頃に決定予定)・10,000 円

■講習会受講希望者への実施要領(申請書類)の配布および申し込み方法 [定員 4,200 名, 実施要領(申請書類)の入手方法はダウンロードのみ]

ダウンロード可能期間: 2014 年 3 月 3 日(月)10:00~3 月 31 日(月)17:00

受付期間: 2014 年 4 月 15 日(火)8:00~4 月 22 日(火)17:00

*申し込み受付は『特定記録郵便』での郵送のみです。申請書類の受付は, 受付開始日時以降に申請書類を郵便局に持参された日時が早い順となります。『特定記録郵便』には固有の番号が記録され, その番号から受付日時が明らかになります。

*各会場が定員に達した場合は, 受付期間内であっても申し込み受付を終了いたします。

■講習会受講免除希望への実施要領(申請書類)の配布および申し込み方法(定員なし)

ダウンロード可能期間: 2014 年 5 月 9 日(金)10:00~6 月 13 日(金)17:00

受付期間: ダウンロード開始日~6 月 30 日(月)

*申し込み受付は『特定記録郵便』での郵送のみです。

*実施要領(申請書類)はダウンロード可能期間内にすべて当ホームページ(<http://www.jaame.or.jp>)から入手できます。

問い合わせ: 3 学会合同呼吸療法認定士認定委員会事務局(☎113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 NKD ビル 7F 公益財団法人医療機器センター内)

Tel 03-3813-8595(祝祭日を除いた月曜から金曜の 10:00~12:00 と 13:00~17:00)

Fax 03-3813-8733

講習会受講者は「講習会受講」係, 受講免除者は「受講免除」係まで